

ものづくり最前線！！

2021年6月号

【今月のごあいさつ】

6月12日(土)・6月12日(土) 14:55～ 先日、弊社が取材を受けたFMラジオの放送がありました。名古屋 MID-FM761 の『#もなしゅとーく』というコーナーです。このエリアで頑張る中小企業の魅力を発信するコーナーで、大手自動車部品メーカー出身で現在は企業の障がい者雇用促進を支援する monash さんと DJ ハヤフジがお届けしています。第一回目は「パール金属さんの特徴」第二回目は「パール金属の魅力」について放送されています。弊社の取り組みが、ラジオで取り上げていただけるのは、非常に嬉しく思います。日頃から皆様にご指導いただいた結果が、第三者の方にご評価いただけて、本当に皆様へ感謝です。今後も、より良くなるようご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。>放送も聞いて下さいね!



<2021MID-FMスタジオにて>

【第19回・名古屋生産技術セミナーご案内】

「切削加工の基礎知識 旋盤編」

日時 2021年7月13(火)

場所 オンライン配信形式

- ・ご自宅や社内などのPCからご覧ください。
- ・お申込みいただきましたら、後日オンライン配信URL・接続方法を共有いたします。

テーマ 「切削加工の基礎知識 旋盤編」

講師 サンドビック株式会社 殿

参加費 無料

事務局 有限会社パール金属

TEL: 052-693-5800

FAX: 052-693-5802

お問合せ、
お待ちしております♪

>参加フォーム
はこちらから!



【会社案内】 有限会社パール金属

ホームページを更新しました!



<https://www.pearl-kinzoku.com>

事業内容: 機械工具・工作機械・工場用設備用品、産業機器などの卸販売
分電盤・配電盤用のオリジナル鋅金部品の販売、環境設備商品の卸販売
お問合せ: info@pro-kogu.com
社長ホットライン: 090-2928-3231
(お客様相談窓口: 堀口)



【堀田ウォーカー】 SPICE CURRY HOUSE 堀田店

今回ご紹介するお店は、堀田駅から徒歩1分のところにあるカレー専門店の「スパイスカレーハウス堀田店」です。メニューには、チキンカレーなどのメジャーなカレーから、チャナマサラカレーなどちょっと変わったカレーまで色々な種類のカレーがあります。

ランチもディナーもセットを頼むとナンが食べ放題でサラダとスープにソフトドリンクも付いてきて、とってもお得です。カレーの他にも様々なサイドメニューがあるのでお酒のおつまみにもいいかもしれません。

近くにお寄りの際はぜひ行ってみてください。

住所: 愛知県 名古屋市瑞穂区 塩入町 12-8

営業時間: ランチ 11:00-15:00

ディナー 17:00-22:00

定休日: 無休



【今月の売れ筋商品】

コンプレッサーの点検・修理・省エネ診断 やります!!!

コンプレッサーは故障すると作業に大きな影響をもたらします。
夏は特にトラブルが起こりやすい傾向があります!!

CO2削減・コスト削減のために、今
コンプレッサーの省エネ診断が欠
かせません! お客様のご要望に
応じて効果的な省エネ改善を提
案します♪



現状把握

御見積
省エネ改善提案

点検・修理の実施
省エネ改善の実施

メーカー問いません!!
御見積からお受けします!
お気軽にお問合せ下さい♪



【歴史に学ぶ生き様】

本田宗一郎

本田技研工業の創業者である。自身は66歳で社長を退いている。彼の退任後も同社が世界的な発展を続けたことが、経営者・技術者としての最も誇るべき勲章だ。退任後も発展を続けられる企業のDNAと



人材を同社に残したことが、最大の功績である。本田宗一郎のリーダーシップの本質は、前を向いたリーダーシップと後ろを振り返るリーダーシップとが、極めて高い水準で共存していたことである。前向きのリーダーシップとは、常に前途に夢と可能性を探り続ける姿勢である。後ろを振り返るリーダーシップとは、後ろからついてくる人たちへの「気配り、目配り、思いやり」である。二つのリーダーシップがごく自然に同居していたのが、宗一郎であった。彼の口ぐせの一つは、「人の心に棲んでみよ」ということだった。あるいは、管理職たちには「部下の心に棲んでみよ」と言いたかったのであろう。だから自然に、思いやりが生まれる。特に、彼は下積みの人たち、裏方の人たちをととても大切にされた。そこから、後ろを振り返るリーダーシップがごく自然に出てくるのである。

【今月のビジネスコラム】

船井 ものづくりレポート

歴史は繰り返す?

歴史は繰り返す、とありますが、西洋占星術では2020年12月から、世界は「土の時代」から「風の時代」に移ったという。火・土・風・水の時代を繰り返すのだそう。「土の時代」は経済・組織・資産・学歴・ブランドが支配、これからの「風の時代」は情報・オリジナリティ・センス・波長が主軸だ。前回の「風の時代」は鎌倉時代にスタート。この時代に起きたことは、現在の状況に酷似している。まず「疫病」。とにかく疫病に悩まされた時代。コロナで悩まされている現在も同じ。次に「元寇」。鎌倉時代、二度にわたり中国が日本を攻めてきた。現在、中国の台湾進攻が米国では対策が議論されている。さらに「徳政令」。鎌倉幕府は複数回徳政令をだし、借金を棒引きにし御家人を守った。現在も各国はコロナによる財政出動で、借金を抱えている。さらに、鎌倉時代を研究すると現在へのヒントも見つかります。わかりやすい宗派が多く生まれています。今の時代も、この「わかりやすさ」というキーワードは重要かもしれません。

【社員の声】

門奈美和

梅雨が本格的になってきた今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。ワクチン接種も進んできましたが、まだまだ新型コロナウイルスが猛威を振るっている中々お出かけできず、ストレスが溜まってしまいます。丁度、梅雨時期でおうちゆっくり過ごすのもいいかと思い、近頃はまっている海外ドラマを見ておうち時間を充実させています。さて、6月に入って、弊社も来年の採用に向け採用準備が本格化してきました。昨年は、コロナの影響もありリモートでの採用でなかなか上手くいかず、今年の新入社員を採用することが出来ませんでした。今回は直接会って、話して行ったことで、現在数名の方が弊社を受けてくれています。採用の一環として一緒に営業に出るのですが、緊張して助手席に座っている姿が、何年か前の自分のように私もドキドキしてしまいました。お客様の前でもしっかりと話ができているので今の子どもたちはすごいなと思わされます。他の企業を受けている子もいると思います。悔いのないよう精一杯頑張りたいと思います。そして、来年の4月から一緒に働けることを楽しみにしています。

